

県民の宝を、人類共通の宝へ!



世界文化遺産登録推進室
なか さわ ひろ まさ
中澤 寛将

趣味が縄文遺跡巡りという根っからの縄文男子。世界遺産登録のため日々奮闘中!

取組紹介

私は、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を推進する仕事に携わっています。

本県には、国内最大級の縄文時代のムラである三内丸山遺跡やシャコちゃんのお宝で親しまれている遮光器土偶が出土した亀ヶ岡石器時代遺跡など、小中学校の教科書にも登場し、国内外で知られた縄文遺跡が数多く存在します。

県では、北海道・岩手県・秋田県並びに関係市町と連携しながら、北海道・北東北の縄文遺跡群を「人類共通の宝」として次の世代に継承すべき貴重な文化遺産であると考え、世界遺産登録を目指した取組を進めています。

【取組① 世界遺産登録のための手続き】

縄文遺跡群が世界遺産にふさわしいことを説明した推薦書案の作成のほか、世界中の人々と縄

文遺跡群の価値を共有し、未来へ引き継ぐための保全と活用のプランをつくります。

【取組② 縄文“体感”世界遺産講座の開催】

次世代を担う子どもたちを主な対象とし、三内丸山遺跡で出土した本物の土器や石器などに触れる体験を通じて、縄文時代の人々のくらしや知恵、縄文遺跡群の魅力を学び、体感する講座を開催します。

【取組③ あおもり JOMON フェスタの開催】

縄文にちなんだワークショップを通じて、縄文遺跡群の価値や魅力、世界遺産登録の意義について楽しみながら理解を深める参加体験型のイベントを県内4箇所で開催します。

- ① 6月16日(土) ELM(五所川原市)
- ② 7月1日(日) イオンモール下田(おいらせ町)
- ③ 7月8日(日) サンロード青森(青森市)
- ④ 7月15日(日) 外ヶ浜港まつり会場(外ヶ浜町)

業務にかける思い

北海道・北東北の縄文遺跡群は、自然と人間が共生しながら、狩猟・採集・漁労による定住

生活が1万年以上継続した点で、世界史・人類史上で稀有な遺産として海外の専門家からも評価されています。私たちの身近なところにある縄文遺跡群が世界遺産に登録されることは、県内でくらす子どもたちが青森県への愛着と誇りを持つきっかけになると信じています。

世界遺産登録の実現に向けて、これからも県民の皆さまをはじめ国内外の方々に縄文遺跡群の素晴らしさを積極的に発信していきます!



子どもたちに縄文遺跡群について解説



土偶に触れて縄文の魅力を体感!

詳しくは、県庁HP [縄文遺跡群](#) 世界文化遺産登録推進室 ☎017-734-9183

「健康づくり担当者養成研修」のお知らせ

「青森県健康経営認定制度」では、青森県医師会健やか力推進センターが実施する「健康づくり担当者養成研修」等の修了者が、健康づくり担当者として定められていることを必須要件の一つとしています。平成30年度の「健康づくり担当者養成研修」を以下の日程で開催いたしますので、青森県健康経営事業所の認定をお考えの皆さまは、この機会にぜひ受講をお申し込みください。

【日程】

| 開催日 | 受講申込期日 | 開催場所 |
|----------|----------|--------------------------|
| 6月27日(水) | 6月6日(水) | 弘前文化センター |
| 7月11日(水) | 6月20日(水) | 南部町総合保健福祉センター ゆとりあ |
| 8月29日(水) | 8月8日(水) | 十和田市民文化センター・ 生涯学習センター |
| 9月11日(火) | 8月21日(火) | ねぶたの家 ワ・ラッセ |
| 9月27日(木) | 9月6日(木) | 五所川原市 中央公民館 |

【参加費】常勤従業員 50人未満の事業所の方 無料
常勤従業員 50人以上の事業所の方 1,000円

【定員】各会場 50名

◎青森県健康経営認定制度

詳しくは、県庁HP [健康経営](#)

がん・生活習慣病対策課 ☎017-734-9283

◎研修受講申込先

詳しくは、[青森県医師会健やか力推進センター](#)

青森県医師会健やか力推進センター ☎017-763-5590

「青森県県民健康・栄養調査」主な調査結果

県民の皆さまの平成28年度身体・栄養摂取状況等の主な調査結果についてお知らせします。

調査結果では、明るい兆しが見えた一方で、悪化した項目もありますので、引き続き、県民の皆さま一人ひとりが自分の生活習慣の改善に向き合い、生活習慣病の発症・重症化予防に取り組んでいきましょう。



【改善した項目】

- ・「野菜摂取量」及び「平均歩行数」は、男女とも増加
- ・「運動習慣のある人の割合」は、男性で増加

| | H22 | H28 |
|-----------------------|-----|------------------|
| 野菜の摂取量の 平均値(20歳以上) | 総数 | 265g 300g |
| | 男性 | 265g 305g |
| | 女性 | 266g 296g |

目標 350gを目指し、野菜摂取量の増加に向けて、スーパー等でわかりやすい普及啓発を全庁あげて進めています。また、「青森県健康経営認定制度」の選択要件の一つに、事業所による運動習慣の定着の取組を定め、推進を図っています。※健康経営とは、従業員の健康管理を経営的視点から戦略的に実践する考え方で、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



【現状維持】

- ・成人男女の食塩摂取量(10.5gで変化なし)

だし活や、加工食品の塩分量を栄養成分表示等で確認するなど、少しずつ減塩に取り組みましょう。



【悪化した項目】

- ・「習慣的に喫煙している者の割合」は、女性で増加

| | H22 | H28 |
|------------------|-----------|-------------------|
| 全国調査との 比較(女性) | 国民健康・栄養調査 | 8.4% 8.2% |
| | 県民健康・栄養調査 | 7.9% 11.5% |

妊産婦に対する禁煙支援体制を図り、「無煙世代」の育成、たばこの煙のない環境づくりに取り組んでいます。



健やか力向上推進キャラクター「マモルさん」

詳しくは、県庁HP [県民健康・栄養調査](#)

がん・生活習慣病対策課 ☎017-734-9212